

理不尽さに今、うんざりしています。あーしんどい。
しんどい作品です。

みんな 豚になる

—あるいは「蠅の王」—

アンケートに寄せられた「声」

■ -----
本当にあっという間の110分で、メリハリの効いた構成と役者陣の息吹に圧倒されました。

[男性：声楽家] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
毎回考えさせられる題材で、ほかでは味わえない気持ちで劇場をします。

一番先に口に出るのは「うまい! 上手!」なのですが、

テーマ性のある内容がこうも、心の中に入りやすく、理解しやすく、

感動し、そんなふうに伝えてくれる役者さんをはじめ皆さん素晴らしいです。

[女性] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
今回はキョーレツに怖かったです。

[女性] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
音とか色がちょっとこわかったです。

いろいろ、すごかったです。

[女性：小学生] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
最後にシビれました。気迫がすごかったです。

『蠅の王』をもう一度読みたくなりました。

[女性] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
佐高信さんが言うところの「社畜」ですな!

豚さんがかわいそう……です。

まあ、会社というか、組織というものは何かしら「同調圧力」がかかりますわな。救いがない。

学校のいじめがニュースになる昨今、

会社のいじめ、社会のいじめは、形を変えてなくならないでしょう。

大切なのは、それをいかに最小限にするかではないか、と。

[無記名] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
ワンツーワークスの舞台にハマっている自分が居ます。

演出がすてきななので、とっても印象的なんです。

観終わってからも記憶に残っているという感じ。

今夜も奥村さん、関谷さん、武田さんのパワフルな演技が良かったですよ。

[男性] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
いらっとするわあ。

ストレスたまったわあ。

[無記名] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
ヒトである限り、どちら側の人間にもなり得るのかもしれない。

自分を高い位置に保つために、逆に他人を落とすこと。

学校、家庭、会社という枠組みの中の集団で、あるときにイジメやパワハラやDVなどが起こり、

その集団としての存在が消失すると、すべてがなかったことになる。

ワクから逃げられないと思わず、ワクから飛び出せば「命」は救われるんだヨ。

[女性] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
演技に引き込まれて、自分もそこにいるような感じになり、心が苦しくなりました。

見せ方がユニークで楽しかったです。

「目棍」さん役のイヤミの言い方が知人に似ていてムカツキました。(笑)

[無記名] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
なんだか昔の勤め先を思い出します。

[無記名] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
強い上司と金魚のふんみみたいな男のコンビ。いるんだな、これが本当に。

まじ、イエスマン。あまりにリアルで、こわっ!

あそこまで露骨に大きな声でいろいろ言う人っていうのは見たことない。

だいたい陰で言う。これもこわい。

豚よりも貝になりそうな会社だった。

それにしても全員問題ありの人の集まりだった。面白かった。

[無記名] 7月20日(金)19:00観劇

■ -----
こちらの舞台を初めてみました。

おもしろかったです!!

とっても考えさせられるシーンが多かった。

知的好奇心を刺激される題材でした。

[女性:自営業] 7月21日(土)14:00観劇

■ -----
大まかなあらすじは前回の作品を観たのである程度わかっていたものの、どこがどのように違っていたのかは違っていたのかは出演者他、一部場面しかわからなかった。

[男性] 7月21日(土)14:00観劇

■ -----
私も、今の職場ではいろいろとストレスをかかえています、この芝居で自分が受けているという感覚ではなく、客観的に見られる様になれたら少しはストレスも解消できるような気がします。

[男性:会社員] 7月21日(土)14:00観劇

■ -----
良いお芝居でした。正直、だれも救われない悲しい話でしたが、今の世の中に一石を投じる事ができる良いお芝居でした。

役者さんがとても素晴らしくて、憎むべき役はとて(心から)憎らしいと思っし、同情すべき役も気持ちがとても理解できました。それも全部、役者さんの素晴らしい演技があつてこそだと思ひます。良いお芝居で

した。

[女性] 7月21日(土)14:00観劇

■ -----
寒川さんは面倒だけど優しい人だと思いました。一緒にパワハラ返しができそう(笑い)。仲良くなりた
い人。

浅間さんのような発言をいつも夫にしています……客観的に見ると怖い言い方ですね。今日は夫婦で拝
見したので、ゆっくり夫の感想を聞いてみたいと思います。

[女性:主婦] 7月21日(土)14:00観劇

■ -----
前回は観させて頂きましたが、何度見ても背筋が寒くなります。ひとりひとりに身近な似ている人を当ては
めてしまって、もやもやしています。前回とは自分の立場や見方がかわったため、何回見ても違うことを考
えさせられます。

[無記名] 7月21日(土)19:00観劇

■ -----
会社で働くものとしてという言い方が適切かどうかわかりませんが、この舞台で発せられる言葉の多くが潜
在的に自分に向けられている言葉であり、自分が発している言葉であると思えました。とても印象に残る舞
台でした。

[無記名] 7月21日(土)19:00観劇

■ -----
はるか昔、OL時代を思い出すほどリアリティのある舞台でした。

集団心理は面白く魅力的で、恐ろしい……。

……集団の大きな力は笑顔のため使いたいものだと感じます。

OLという歯車におさまりきらず、一見自由に生きているような気になっていましたが、社会という大きな歯
車なのだと思います。無力感と元気を頂きました。

[女性:歌い手] 7月21日(土)19:00観劇

■ -----
こちらの舞台を初めてみました。

おもしろかったです!!

とっても考えさせられるシーンが多かった。

知的好奇心を刺激される題材でした。

[女性:自営業] 7月21日(土)19:00観劇

■ -----
私も、今の職場ではいろいろとストレスをかかえています。この芝居で自分が受けているという感覚ではなく、客観的に見られる様になれたら少しはストレスも解消できるような気がします。

[男性:会社員] 7月21日(土)19:00観劇

■ -----
身体の使い方や表現もちろん演技を含めてですが、素晴らしかったです。WSに参加したいです。
舞台上ならではに加え、現実とのさじ加減がやはり素晴らしかったです。

[男性:大学生] 7月22日(日)14:00観劇

■ -----
言葉で心がバラバラになって、どうすることもできないし、どうしようという意思もない。怒声、いやみ、助けてほしいという声、おかしいだろうと訴える声、どれもがぶつかりあってはじける空間が凄いなと思いました。
シンプルな舞台美術で、人がよく目立ちました。好きです。

[女性:学生] 7月22日(日)14:00観劇

■ -----
新鮮な感動を受けました。
既に観に行った方が、「あっという間の2時間」と口々に言われていましたが、まさにその通り!
普通の精神の持ち主が追い詰められていく、および、追い詰めていく様子が見事に描かれていました。
私ももっと過激な職場にいたのでよくわかります。

[女性:自営] 1月12日(水)14:00観劇

■ -----
子供の中でおこるイジメも大人の中で起こるイジメもどちらも変わりませんね。しかし、大人は仕事のできないでそのストレス からイジメに発展してしまうことがわかりました。作品を見ていても職場のピリピリした空気が伝わってきて、途中逃げたくなりました…。様々な人間関係が見えてとてもおもしろかったです。楽しく観させていただきました。

[女性:高校生] 7月22日(日)14:00観劇

■ -----
非常に理不尽で、辛く、重かった。
こんな職場行きたくねーと本気で思った。

[女性] 7月22日(日)14:00観劇

■ -----
わかりやすかったです。

ストップモーションとスキップモーションの気持ち悪さ・リズムを乱される感覚が、すごく話の内容を盛り上げていたと思いました。

[女性:整体師] 7月22日(日)14:00観劇

■ -----
だんだん自分を守っていく事だけが目的となっていくのがとても辛かったです。私自身が気づいていないうちに他人に暴力をふるっていないかと不安になりました。

[女性:高校生] 7月22日(日)14:00観劇

■ -----
私は会社につとめたことはありませんが、学校教育の中でも似たような状況がよくあるなと思いました。

舞台上のいい緊張感が伝わってきてあらゆる場面でドキドキ、ゾクゾクしました。

俳優さんたちの身体を見るだけでも楽しかったです。

[無記名] 7月23日(月)19:00観劇

■ -----
題名を聞いただけでは内容がわからずあまり期待をしないできたのですが……。

とても面白くあっと今の2時間でした。音響効果もとても良かったと思いました。

今年新入社員となった息子に、是非、すすめたいと思います。

[無記名] 7月23日(月)19:00観劇

■ -----
ジャーナリズムのような作品だと思いました。

学生として日本に社会に不気味さを感じ、なんとか豚の首を被らずに生きていきたいと思うものの……。

[無記名] 7月23日(月)19:00観劇

■ -----
あそこまで露骨なパワハラを行う人が揃うことはないでしょうけど、“あるある”なことばかりで身につまされました。

私の部署は平和ですが、ある部はここ4年毎年、精神疾患を患う人がおりまして……。

大人もいじめるのに子供のいじめがなくなるわけがないわけがないじゃないねえ……と思いつつ深いため息ばかりです。

ラストは救いがなくてもいいと思いました。人生とはそんなもんですし。

[無記名] 7月23日(月)19:00観劇

■ -----

胃が痛くなりました。

身勝手上司を思い出しました。

[無記名] 7月23日(月)19:00観劇

■ -----

こんな奥行のあるステージだとは知りませんでした。机がダーっとならんで壮観でした。

[男性] 7月23日(月)19:00観劇

■ -----

とてつもなく、ショックを受けました。(良い意味で)

何度も泣いてしまいました。

途中途中の音楽とパフォーマンスでこの内容に一息は入り最後まで一緒に旅ができました。そして、とてもタイムリーだなと感じました。

最高!

[女性] 7月23日(月)19:00観劇

■ -----

前回は見ましたが、見ながら、あー、そういえばいやな感じで終わるんだった……と思い出しました。救いのない話ですね。

でも、この“ムーヴ”見たさにまたきてしまいました。

[女性] 7月23日(月)19:00観劇

■ -----

よかったです。

苦みのきいたビールのような? 作品。

初めて拝見しましたが、とりあえず次回作も必ず見に来たいです。

[女性:主婦] 7月23日(月)19:00観劇

■ -----

前評判、口コミをみて、また舞台の内容にひかれて観劇させていただきましたが、本当に素晴らしかったです。

緊張感が抜けず、時々息をすることをためられるほどでした。

素晴らしいの一言につきます。あっという間の時間でした。

[女性:会社員] 7月24日(火)14:00観劇

■ -----
完成度の高い舞台でした。大企業のサラリーマンは、身につまされるでしょうね。

いつも重いテーマに取り組まれていて、すごいです。

[無記名] 7月24日(火)14:00観劇

■ -----
大学の研究室を主宰する立場として身につまされるシーンが数多く存在しました。チームリーダーとしてどうあるべきか、という観点から大変興味深い内容です。

[大学教員] 7月24日(火)14:00観劇

■ -----
リアルなセリフに「あるある、こういうの」と思いながら引き込まれていきました。

職場の状況がそうさせるのか……

娘の職場、自分の職場での実際の出来事とかさなり、ドラマというかドキュメンタリーとをみている様でした。

ムーヴメントさすがですね。

[女性] 7月24日(火)14:00観劇

■ -----
胃が痛い、具合が悪い。

これが最大の成果、最高の成功。

なんという空気。

ああ胃が痛い。具合が悪い。

[無記名] 7月24日(火)14:00観劇

■ -----
鳥肌が立ちました。こわかったと終わってから思い出しました。

明るかった人、仕事に真剣だった人、その人たちが変わってしまう瞬間……心がぎゅっと苦しくなりました。

言葉によって喜びを感じることもあれば、その人すべてを壊してしまう……

“言葉の重み”も感じました。

人はひとりでは生きていけないし、でもその人のまわりがその人を否定を否定してしまえば、その人はどうすることもできない。

重くつらい内容でしたが、とても多くを学ぶことができました。

[無記名] 7月24日(火)14:00観劇

■ -----
最高に面白かったです!

皆さんの真に迫る演技に最後まで引き込まれてしまいました。

心理描写の豚との対比も、初めて見ましたが、分かりやすかったです。

[無記名] 7月24日(火)14:00観劇

■ -----
最後の誰も救われないところが、逆にスカッとしました。

会社でなくとも現代社会ではこんなことばかりですね。

嫌らしい役が本当に嫌らしくて、見ていてイラッとしました。そこまでいってくれると見ていてスカッとします。

本当に面白かったです。

[女性:主婦] 7月24日(火)14:00観劇

■ -----
怖いなあ……なんだか重たいまま終わりましたね。

子供のいじめの世界を描いているようで、苦しいなあ。

大人の世界も会社もこんなだったら、働きたいと思わなくなる。

こんな世界じゃないところもみせてほしい。

豚になるばかりじゃない。豚だから人間に戻る過程も見たいなあ。

[女性:主婦] 7月24日(火)19:00観劇

■ -----
こわかったです。

これから仕事をするのが怖くてたまりません。

[女性:学生] 7月24日(火)19:00観劇

■ -----
初めてこちらの舞台を観ました。

装置・選曲・照明がとても印象的でした。

シュミレーションのような内容で豚の使い方も見事でした。

これを観て思いましたが、男のイジメはまだ逃げ道があるな……。

[男性] 7月24日(火)19:00観劇

職場のパワハラは今まで幸運にも経験したことがないが、目の前に起きた時、自分がどう対応するかを考えながらの観劇でした。

ストップモーションなどが効果的でとても楽しめました。

救いようがないと言えるが、一番効果的な終わり方だと思う。

[男性:会社員] 7月24日(火)19:00観劇

■ -----

すごく重たいお話でしたが、こういう話を多くの人に観てもらいたいと思いました。

演技にとってもキレイがあって間の取り方がとても素敵でした。

この度はとても教えられ、為になるお話を見させていただきました。

[男性:フリーター] 7月25日(水)19:00観劇

■ -----

言葉の暴力のすさまじさをよくこれだけの舞台にまとめられたと感心します。人の尊顔を傷つけていく言葉の暴力、芝居と分かっているのに聞いていて気持ちが悪くなってしまいます。言葉の力の恐ろしさが身にします。

言っている側も会社のため、結果を出すため、よい仕事をするためと一理があるのが怖い。一理があるために誰も止められない。止めるため、かばうためには10理、完璧な理由がなければ逆にターゲットにされてしまう。誰もが一理あるためにこの悪い状況を自分のせい、責任だと感じていないことも怖い。でもこれが実際に日本の会社であり、日本人であることが現実であることが恐ろしい。

[男性:会社員] 7月25日(水)19:00観劇

■ -----

すがすがしいくらい気分が悪くなりました。(ほめています)

演出や踊りが不気味で、せかいにひきこまれました。

[女性:会社員] 7月25日(水)19:00観劇

■ -----

前回よりもまさにパワーアップでした!

ズキズキ、ワクワク、ハラハラ、楽しかったです。

音も光もセットも役者さんも全てが関まで届いていました。

舞台が好きになる舞台でした。

[女性] 7月25日(水)19:00観劇

■ -----

「蠅の王」を映画で観てすごく衝撃を受けたので、今回ひょんなことからこの芝居を知って、劇団のことも知らずに観ました。

「豚」が「蠅の王」と呼ばれることに、原作との関連性はあるのかちょっと疑問でしたが、気持ちの晴れなさは同じでした。

面白くはあったけど、終演ですっきりしないのは、まあ好みではないかな、、、とおもいました。

[女性] 7月25日(水)19:00観劇

■ -----
蠅の王から1年半!!

再演とても嬉しかったです。

私自身も社会人2年目に入り、何となく少し分かるかなーとか、そんなにひどくはないけど、本当はこのくらいに表現してあの人は怒りたいのかなーとか、また違った立場で見ることが出来ました。また、明日からの仕事、私はどのポジションにいるのだろう……そんなことを考えながら取り組みそうです。

[無記名] 7月25日(水)19:00観劇

■ -----
組織内のイヤな雰囲気うまく表現されていて、恐ろしくもありおもしろくもあり。会社で働いたことがある人は「あるある」と同意してしまう内容でした。奥行きのある舞台も新鮮だったし、俳優さんの動きも相変わらずおもしろかったです。

[男性:契約社員] 7月25日(水)19:00観劇

■ -----
うわー、集団にいて染まっていく感じが怖かった。最初よい人そうだったひとが、いけんできなくなっていくのがとくに。

演出がすごかった。

また、帰り道にいろいろ考えてみようと思います。

[女性:接客販売] 7月26日(木)14:00観劇

■ -----
演劇に関しては全くの初心者なのですが、後半急に展開というかスピード感があったと思います。後半になるにつれて、音などの効果も強くなっていくので最初の印象が薄れていく感じはしました。すごく圧倒されました。素晴らしかったと思います。

[女性:大学生] 7月26日(木)14:00観劇

いつもながら核心をついた内容で、ハラハラドキドキです。

スローモーションも効果的で大好きです。

[女性:会社員] 7月26日(木)14:00観劇

■ -----
興味深い題材でした。

落とどころが難しい内容だと思いましたが、満足です。

うまく豚を使って、客が想像する余地を与えてもらってよかったです。

音、照明、動きをうまく使っていて、時間的空間が広く、おもしろさも含め、効果として“うまいなあ”と思いました。

役者の皆さんは、はっきりとセリフが聞こえ、動きや表情もキャラクターと一致し、日頃の鍛錬を想像させられるものでした。プロですね。

[女性] 7月26日(木)14:00観劇

■ -----
あまりに生々すぎて、芝居というフィルターそのものが外れてしまっているような居心地悪さを感じました。これまでは、実際には深刻な問題を扱いつつも、心の中ではふふっと笑いながら背中ではぞぞおーと冷えてくるといった、ほんの少しずれた位置から見ているような感じがあったのですが、今回はまきに向むきだしのいじめの現場のなかにおいて、自分も暴言を受け、あるいは気の毒な犠牲者から離れていたり。舞台のあの位置にしよーもない私がいる、と感じさせられるのは辛い気分でした。

[女性] 7月26日(木)14:00観劇

■ -----